

平成27年度行政事業レビューシート

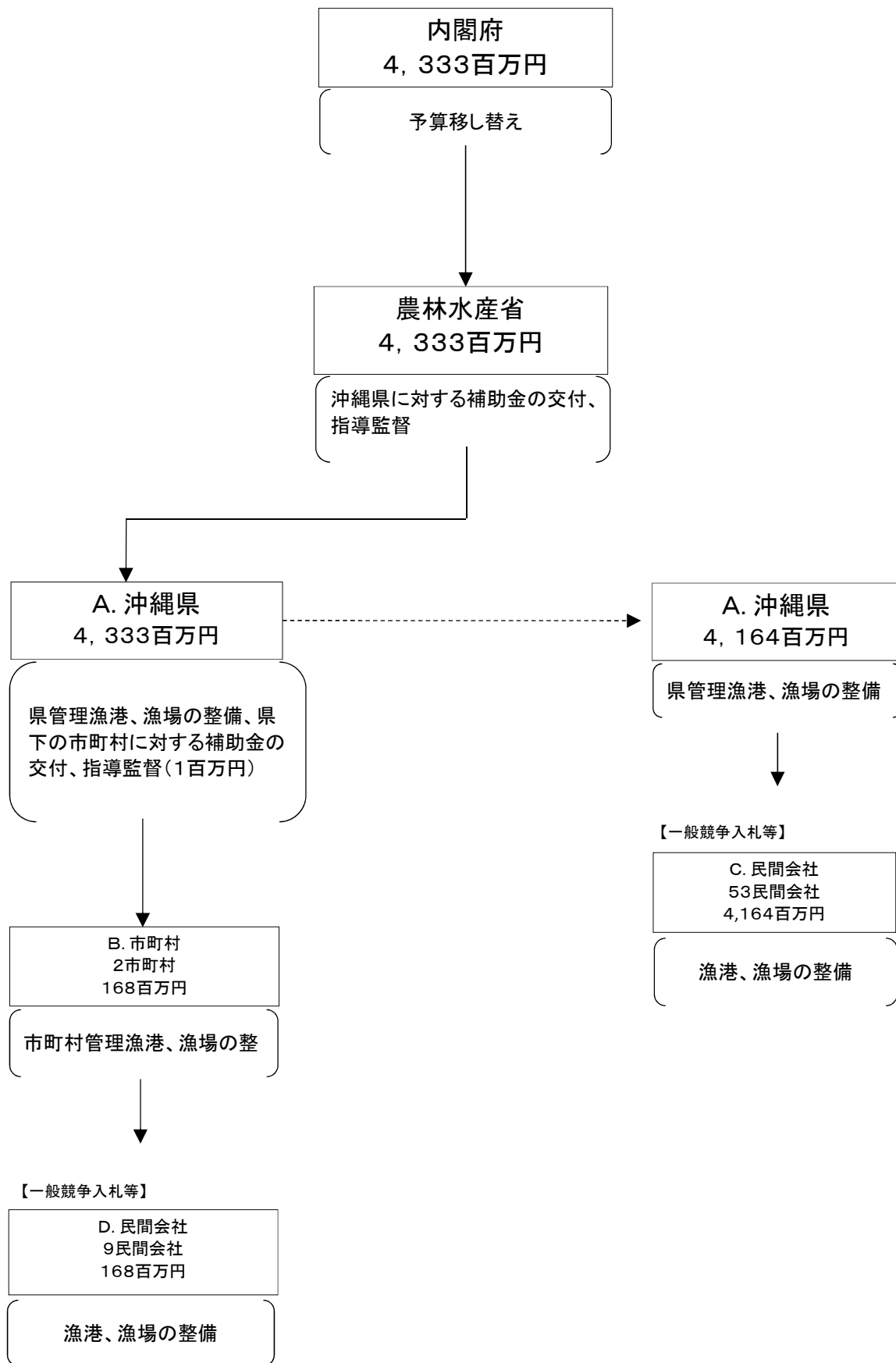
(内閣府)

事業名		水産基盤整備に必要な経費		担当部局庁	内閣府 沖縄振興局			作成責任者
事業開始年度	平成13年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(振興第二担当)			参事官 前原 浩一
会計区分	一般会計			政策・施策名	43 沖縄における社会資本等の整備 (政策12-施策③)			
根拠法令(具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法第105条第1項 漁港漁場整備法第20条			関係する計画、通知等	沖縄振興計画、沖縄振興基本方針、漁港漁場整備長期計画			
主要政策・施策	沖縄振興			主要経費	公共事業			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	周囲を拡大で良好な漁場に囲まれた沖縄県において水産業の振興を図るとともに、離島の多い沖縄県において緊急時の輸送手段の確保や海洋監視拠点の確保を図るため、漁港・漁場の整備を計画的に推進する。							
事業概要(5行程度以内。別添可)	漁業活動や水産物流通の拠点、緊急時の物資輸送の拠点、海域監視の拠点となる漁港の整備、老朽化が懸念される漁港施設の長寿命化対策、マグロやカツオ等の群れを集めて効率的・経済的に漁獲を行うための浮き礁(バヤオ)の整備を計画的に実施する。(補助率9/10等)							
実施方法	補助							
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求	
		当初予算	3,919.1	4,051.1	3,863.1	3,848.1	3,529	
		補正予算	3,061	50	-	-		
		前年度から繰越し	1,530.9	4,910.4	3,056	2,222.7		
		翌年度へ繰越し	▲4,910.4	▲3,056	▲2,222.7	-		
		予備費等	504	-	-	-		
	計	4,104.7	5,955.5	4,696.4	6,070.8	3,529		
	執行額	4,026.4	5,507.5	4,332.6				
執行率(%)	98%	92%	92%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 28年度
	平成28年度までに水産物の提供量を11万トンまで増大させる。	漁場再生及び新規漁場整備による新たな水産物の提供量 ※成果実績は年度実績値(平成24・25年度は被災3県(岩手県、宮城県及び福島県)を除く)。26年度の実績値は速報値。 ※各年度の実績値は、前年度実績値を用いて評価を行う。 ※目標値は平成24年度は2次長計、平成25年度以降は3次長計の目標(平成25・26年度は年度ごとの目標値を示す)	成果実績	万t	15.6	1.5	3.5	
		目標値	万t	14.5	2.2	4.4	11	
		達成度	%	108%	68%	80%		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							<input type="checkbox"/> チェック	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	漁場再生・新規漁場整備箇所(浮き魚礁の新設・更新箇所)	活動実績	箇所	6	3	6		
		当初見込み	箇所	7	8	12	6	
単位当たりコスト	算出根拠			単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	水産環境整備事業についての年度執行額(国費)/箇所数		単位当たりコスト	百万円	52.8	74.7	73	42.7
	計算式		国費/箇所数	317/6	224/3	438/6	256/6	
平成27・28年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由				
	水産流通基盤整備事業費補助	306	270	「新しい日本のための優先課題推進枠」66				
	水産物供給基盤機能保全事業費補助	1,506	1,007					
	水産環境整備事業費補助	115	250					
	水産生産基盤整備事業費補助	1,921.1	2,002.1					
	計	3,848.1	3,529.1					

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	広く県民のニーズがある事業であり、適確に反映した事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	適切な役割分担の下、事業が実施されている。		
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	漁業活動の根拠地となる漁港、漁場の整備を行うものであり、高い優先度等を持った事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	適切な入札方式により受注者は決定されており、競争性は確保されている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	○	受益者は県民であり、負担関係は妥当である。		
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	毎年度、施工規模、施工条件、資材価格などが違うが、コストの削減に努めている。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	○	支出先は、不必要な団体は経由していない。		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	予算の定められた範囲で真に必要な事業を実施している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-			
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか	○	リサイクル材を用いた資材の使用などによりコスト削減を行っている。		
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか	○	概ね目標を達成しており、目標に対し実績は見合っている。		
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	○	構造形式の決定にあたっては、経済比較を行う等、コストの削減が図られ、十分に活用されている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	活動実績は、概ね、当初見込みの通り実施している。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	○	効果の早期発現のため、早期完成にも努めている。		
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	<p>周囲を广大で良好な漁場に囲まれた沖縄県において、水産業の果たす役割は重要であり、漁港・漁場の整備は漁業者のニーズが高く、また離島の多い沖縄県においては、漁港は緊急時の物資輸送の拠点、海域監視の拠点でもあり、広く県民のニーズがあり、優先度が高い。本事業は、沖縄振興計画における「第3章基本施策 3 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して (7) 亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興 力 亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備」に係る施策として、着実に事業が推進されている。</p>			
	改善の方向性	引き続き農林水産省と連携し、事業の進捗状況を的確に把握した上で、本事業の推進に努めて参りたい。			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	<p>事業実施省庁と連携し、事業の有効性・効果について適切に検証すること。 また、事業の進捗状況を的確に把握し、執行実績を適切に概算要求に反映させること。</p>				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	<p>今後の事業の推進に当たっては、事業実施省庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握した上で、推進して参る所存。</p>				
備考					
<p>内閣府においては、沖縄振興を目的とする事業のうち公共事業を中心とする関係事業の全体的な把握、事業相互間の進捗調整、計画に沿った事業の推進を図るため、これらの事業の経費を内閣府に一括計上し、これを事業執行官庁に移し替えて執行する事により、計画実施について効果的な総合調整を行っている。 経済危機・対応地域活性化予備費(H24) 504百万円</p>					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	0110	平成23年度	0110	平成24年度	0110
平成25年度	0068	平成26年度	0065		

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて
補足する)
(単位: 百万
円)



費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.沖縄県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	漁港、漁場の整備	4,164			
補助金	市町村が実施する漁港、漁場の整備に対する補助	168			
指導監督費	市町村に対する指導監督費に係る経費	1			
計		4,333	計		0
B.久米島町			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	漁港、漁場の整備	96			
計		96	計		0
C.(株)丸憲・大智JV			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	南大東地区第3防波堤等工事(25-6)	390			
計		390	計		0
D.(株)南伸			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
事業費	儀間漁港第2防波堤・護岸設計委託業務	16			
〃	儀間漁港第1防波堤・護岸測量設計委託業務	24			
計		40	計		0

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック

支出先上位10者リスト

A. 沖縄県

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄県	南大東漁港等の漁港や浮魚礁(ハヤオ)の整備、市町村が行う漁港・浮魚礁の整備に対する補助、市町村に対する指導監督	4,333	-	-

B. 市町村

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	久米島町	久米島地区機能保全工事、浮魚礁の整備	96	-	-
2	うるま市	津堅漁港の整備	72	-	-

C. 民間会社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)丸憲・大智JV	南大東地区第3防波堤等工事(25-6)	390	1	99.1%
2	(株)南洋土建・丸元建設(株)JV	南大東漁港北大東地区-3.0m岸壁(1)等工事(26-2)	328	10	90%
3	(株)奥浜組	荷川取漁港浮棧橋設置工事	275	6	89.3%
4	(株)喜屋武建設	阿嘉漁港機能保全対策工事(H25線)	229	12	90%
5	(株)与儀組、(有)北大東建設JV	南大東漁港北大東地区-3.0m岸壁(3,4,5)等工事(26-3)	227	7	90%
6	(株)与儀組、(株)丸浩重機工業JV	南大東漁港北大東地区防波堤等工事(26-4)	201	3	97%
7	(株)國場組・安岡建設(株)JV	南大東漁港北大東地区-3.0m岸壁(6)等工事(25-4)	169	11	89.6%
8	(株)与儀組	南大東地区第3防波堤等工事(25-5)	151	7	90%
9	(株)富士建設	南大東漁港北大東地区第1防波堤工事(25-2)	137	20	90%
10	(株)大米建設	琉球Ⅱ地区(与那国)中層型浮魚礁設置工事	134	1	99.9%

D. 民間会社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)南伸	儀間漁港第1防波堤・護岸測量設計委託業務等	41.3	-	-
2	(株)高良建設	儀間漁港第2護岸整備工事	38.2	6	99.5%
3	(有)森田建設	津堅漁港防暑施設建築工事	29	随意契約	-
4	平安座総合開発(株)	津堅漁港波除堤工事	19.6	2	99.4%
5	(株)協和建設コンサルタント	中層型浮魚礁深淺測量設計委託業務等	16.7	-	-
6	(株)シンコウハウス工業	津堅漁港用地舗装工事	8.5	3	99.7%
7	(株)ユウヒ開発	津堅漁港巻揚機建築工事	8	3	98%
8	(株)エコパル舎	津堅漁港波除堤工事に伴う施工管理等	4.5	-	-
9	碧<AOI>建築設計事務所	津堅漁港防暑施設建築工事に伴う施工管理等	2.1	-	-

支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック